

(応募申請書に関するお詫び・訂正のお知らせ)

応募申請書に一部誤植がございました。深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

【誤】10 テーマとの親和性 (200 文字以内)

【正】10 テーマとの親和性 (30 文字以内)

募集説明会 Q&A

●募集申請書の記入に関するご質問

Q. 出展者の名称は、法人の名前でなくプロジェクトなどの名称でもよいのでしょうか。

A. 問題ありません。

Q. 大学の公認サークルでの出展を希望する場合、出展者の属性は「大学・研究機関」を選んでよいのでしょうか。

A. 「大学・研究機関」の選択で問題ありません。

Q. 応募申請書 No.16 の英語対応ですが、ブースのスタッフが英語を話せる場合、「通訳者の手配」にあたりますか。また、「通訳者の手配」のみで、配布資料の英語表記が無い場合の申し込み項目はありますでしょうか。

A. 「通訳者手配・資料の日英併記が可能」を選択し、特記事項に「通訳者手配は可能だが配付資料には英語表記が無い」旨を記載してください。

Q. 5つのジャンルですが、該当するジャンルが1つしかない場合、第2希望は空欄でも構いませんか。

A. 問題ありません。

Q. SNS 広報がマストとのことですが、新規取得したアカウントでの応募は可能でしょうか。また、チームのアカウントでは無く出展者内の個人のアカウントでも問題ないでしょうか。

A. 新規取得したアカウントならびに出展者内の個人アカウントでも問題ありません。募集要項 13 ページにあります各 SNS の特徴をご確認いただき、ご自身の企画に参加いただきたい層に届く媒体を選択し発信してください。SNS の開設が制度上難しい場合は、その旨を記載し、別の広報計画を応募申請書に記載してください。

Q. 昨年発表した団体です。同様の内容で今年も応募したいのですが、可能でしょうか。

A. 同様の内容での応募は可能ですが、今年のテーマを踏まえ、来場者と一緒に考えたい・実現したい・貢献したい未来社会像についてご検討いただき、申請書に記載してください。

●出展形式・仕様に関するご質問

Q. ブース 1 小間の仕切りはコの字ではなく、W990×H2100 の間仕切りのみでしょうか？

A. 現時点では W990×H2100 の間仕切りのみを想定しています。なお、状況により仕様が変更になる場合があります。

Q. ブース出展で動画放映をしたいと考えております。音を出すことは可能でしょうか。

A. 可能ですが、音量については隣接及び周囲のブースにもご確認・ご配慮いただきますようお願いいたします。

Q. オープンスペースとブースの両方で出展は可能でしょうか。その場合、費用は有料でしょうか。

A. オープンスペースとブース両方にご応募いただくことは可能ですが、必ずしも両方が採択になるとは限りませんのでご注意ください。また採択となった場合、両方の出展は可能ですが、オープンスペースの企画実施中にブースが無人になることがないようにご注意ください。費用につきましては、それぞれ 1 企画ずつの実施、ブースの場合 1 小間であれば無料となります。

Q. 2 小間以上の出展を希望し、審査結果次第で 1 小間での採択となることはあるのでしょうか。

A. はい、ご応募状況により小間数の変更をお願いする場合があります。

Q. オンライン配信を行いたい場合、通信回線、音声エンジニア等はお手配いただけるのでしょうか。

A. 配信内容など詳細や費用についてはサイエンスアゴラ運営事務局へご相談下さい。

Q. ブースでポスターの掲示はできますでしょうか。

A. 基本仕様では間仕切り壁面の内側 1 カ所のみ掲示が可能です（出展者名のサインが隠れる掲示は不可）。また、ご自身でイーゼル等をご準備いただくか、有料でパーティションのご手配が可能です。

Q. 生きている生物もしくは標本を展示したいのですが、来場者に触ってもらうことは可能でしょうか。

A. 生体の展示は可能ですが、参加者に危険が及ぶ恐れのあるものは不可となります。応募申請書に詳細を記載してください。

Q. ハサミ、ノリ、IH ヒーター（500W 以下）、水、火を使う実験を検討しています。使用可能でしょうか。

A. 裸火は不可となります。その他については使用可能ですが、水の使用量、W 数など詳細を応募申請書に記載してください。場合により内容を調整させて頂く可能性があります。また、原状復帰が可能な形での実施をお願いしておりますので、何か床に零れる可能性がある場合はシート等を敷くなど対策をお願いいたします。

Q. トークイベントはオープンスペースの企画対象でしょうか。

A. はい。登壇者だけではなく参加者との対話も心がけてください。

Q. キャラクター「着ぐるみ」を登場させたいと思いますが、着替えなどの場所の提供をしていただくことは可能でしょうか？できればブースの場所の近くなど配慮があると助かります。

A. あいにく着替えなどの場所を個別に提供することは現時点で検討しておりません。お手数ですが、採択決定後、個別に運営事務局へお問い合わせ願います。

Q. 来場者に独自のアンケートを取ることは可能でしょうか。

A. 可能です。個人情報に伴うアンケート調査などを実施する場合は、個人情報の取り扱い方法、利用目的、開示の有無などについて明示するようにしてください。また、大学や研究機関等については、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きの要否を確認してください。

Q. 物品の販売や寄付金を集めることは可能でしょうか。また、材料費として来場者から代金を徴収することは可能でしょうか。その場合、主催者への手数料の支払いなど必要になりますか。

A. 物品販売については営利を主目的とせず、出展内容に関連する物品の販売や、工作やワークショップに必要な材料費の徴収については可能です。応募申請書の「実費の徴収や物販の実施」へのチェックならびにその詳細を記載してください。この場合主催者側への手数料の支払いは必要ございません。ただし、寄付・署名等を求める行為は禁止としております。

●「対話」、企画の対象者に関するご質問

Q. ステージ企画における「対話」とはどのようなものが考えられますか？

A. 参加者へ問いの投げかけを行う、ワークシートやスマホの投票機能ツールを使用して対話のきっかけを作る、出展者と参加者が共に考えるセッション等、様々な方法が考えられます。また、以下の資料が参考になりますのでぜひご一読ください。

<https://www.jst.go.jp/sis/co-creation/items/manual01.pdf>

Q. 子ども向けの科学教室の域を出ていないものは不採択の可能性があるとありましたが、企画対象が小学生の場合、子ども向けの域を出ている企画の例などを教えていただけますでしょうか。

A. 必ずしも子ども向け科学教室の域を出ていないものが不採用というよりも、今回のサイエンスアゴラのテーマである“サイエンスと共に未来へ”を踏まえ、企画に訪れた方とどのような対話をし、何を持ち帰っていただきたいか、出展者ご自身も来場者との対話によって何が得られるかを意識して企画内容を記載してください。

Q. 来場者層として、親子連れが多くを占めるのでしょうか。大人だけの来場も多い場合にはそこにターゲットを絞った企画を検討しております。

A. 来場者層につきましては昨年度の報告書を参考にご覧ください。

<https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/2023/reports.html>

昨年度は都内の小学校向けにチラシを送付したこともあり、親子連れの方に多くご来場頂きましたが、大人だけの来場もあります。事前に対象を絞って企画を検討することは問題ありませんが、お子さん方を含めた様々な立場の来場者から新たな視点がもたらされることもありますので、興味を持ってくれた方を受け入れて対話ができるように準備をしてください。

●実施までの準備に関するご質問

Q. 前日の荷物の搬入はどのような方法がありますか。

A. ご自身の車や手持ちで搬入いただくか、郵送等が可能です。

Q. 昨年大きな荷物を搬入しましたが、運送事業者が日曜対応していないなど、搬出計画が大変でした。対応していただける運送事業者を当日限定で設置していただくことなどは難しいでしょうか？

A. 恐れ入りますが、大型荷物の搬入出につきましては、出展者ご自身でのご手配をお願いいたします。

Q. 複数ブースの場合や有料物品等の申請・支払いはいつまでにすることになりますか？

A. 有料物品の申請については、出展確定後の9月中旬頃にご提出いただく出展調査票にて申請することができます。支払い方法や時期等の詳細は追ってお知らせいたします。

●その他のご質問

Q. 応募総数、採択率について教えてください。

A. 応募総数、応募採択率については公表しておりません。

Q. ブースの応募について、1日の応募よりも2日間の方が優先となりますでしょうか。

A. 本年度は2日間連続出展が基本となっておりますので、やむを得ない事情が無い限りは2日間連続出展でのご応募をお願いします。

Q. サイエンスアゴラの来場者に特典はあるのでしょうか。

A. 来場者アンケート回答者にノベルティ配布を予定しております。

Q. 日本科学未来館とはどのような連携を実施されるのでしょうか。また企画公募はテレコムセンター内のみでの募集でしょうか。

A. 日本科学未来館との連携については、現在検討を進めておりますが双方のSNS等のメディアを活用した広報やサイエンスアゴラ連携企画等を日本科学未来館7階で実施検討中です。企画公募につきましてはテレコムセンター内のみでの募集となります。

Q. 出展条件となっているオープンスペースの企画実施後90分以内のレポート提出について、印刷して頂くことは可能ですか。

A. 事前に紙とデータでレポート用紙をお渡ししますので、手書きの提出またはデータでの提出どちらでも可能です。後者の場合、事務局で印刷し会場に掲示いたします。

Q. サイエンスアゴラで人を対象とする研究を実施しその成果をどこかで公表する場合、何か主催者へ連絡は必要でしょうか。

A. 出展内容や研究内容、成果公開の内容等詳細不明のため、運営事務局まで詳細をご連絡下さい。(参加者への告知は必須になるかと存じますが、倫理審査の要否も含めて慎重にご検討いただきますようお願いいたします。)

また、いただいたご意見のなかでオープンスペースの音量に関するものがございました。会場の一体感を重視するため、今回もオープンスペースの付近にブースを設置する予定がございます。マイクを使用するオープンスペースの近くのブースになる可能性があることは予めご承知おきいただきたく、お願いいたします。ただしご意見も参考にマイクの音量調整などは検討して参ります。

過去の出展に関するよくあるご質問は以下をご確認ください。

<https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/faq/>